



## 本学教官寄贈著書紹介

平成13年4月～6月に寄贈を受けた本学教官の著書を紹介いたします。

(敬称略, 寄贈者五十音順, [ ]内は配架場所と配架番号です。)

青柳悦子 (現代語・現代文化学系)

- ・現代文学理論：テキスト・読み・世界 / 土田知則, 伊藤直哉共著. 新曜社, 1996 (ワードマップ) [中央 901-Ts26]
- ・文学理論のプラクティス：物語・アイデンティティ・越境 / 土田知則共著. 新曜社, 2001 (ワードマップ) [中央 901-Ts26]

池田裕 (歴史・人類学系)

- ・旧約聖書時代の国々：歴史と文化の多様性 / 足立拓朗編集. 中近東文化センター, 2001 [中央 209.3-A16]

伊藤太一 (農林工学系)

- ・Environmentalism in landscape architecture / edited by Michel Conan. Dumbarton Oaks Research Library and Collection, c2000 [中央 629-C86]

大島宣雄 (基礎医学系)

- ・Tissue engineering for therapeutic use 5 : proceedings of the Fifth International Symposium on Tissue Engineering for Therapeutic Use, Tsukuba, Japan 16-17 November 2000 / editor, Yoshito Ikada. Elsevier, 2001 [医学 491.11-I31-5]

門脇厚司 (教育学系)

- ・「大人」の条件：「社会力」を問う / 佐高信共著. 岩波書店, 2001 [中央 371.3-Ka14]
- ・海外日系企業と人的資源：現地経営と駐在員の生活 / 岩内亮一ほか著. 同文館出版, 1992 [中央 336.4-I97]

桜井茂男 (心理学系)

- ・発達臨床心理学の最前線 / 杉原一昭監修. 教育出版, 2001 [中央 143-Su34]

佐藤泰正 (名誉教授), 徳田克己 (心身障害学系)

- ・社会福祉研究の課題と方法. 田研出版, 2001 [中央 369.07-Sa85]

司馬正次 (名誉教授)

- ・Four practical revolutions in management : systems for creating unique organizational capability / David Walden. Productivity Press, c2001 [中央 509.66-Sh15]

庄子良男 (社会科学系)

- ・現代企業法学の研究：筑波大学大学院企業法学専攻十周年記念論集 / 筑波大学大学院企業法学専攻十周年記念論集刊行委員会. 信山社出版, 2001 [中央, 大塚 335.04-Ts66]

鄭小平 (社会工学系)

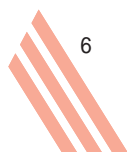
- ・地域政策の理論と実践. 大学教育出版, 2001 [中央 601.1-Te21]

徳田克己 (心身障害学系)

- ・車いす使用者の交通安全ニーズに関する調査研究：報告書. 国際交通安全学会, 2001 (研究調査報告書；平成12年度) [中央681.3-Ke45-2000]
- ・視覚障害者の歩行者としての交通安全ニーズに関する調査研究：報告書. 国際交通安全学会, 1999 (研究調査報告書；平成10年度) [中央 681.3-Ke45-1998]
- ・視覚障害者の歩行中の交通事故を防ぐための具体的な対策の提言：報告書. 国際交通安全学会, 2000 (研究調査報告書；平成11年度) [中央 681.3-Ke45-1999]
- ・大学に対して求められる介護等体験の効果的な事前・事後指導：事前・事後指導実施の実態と関係者のニーズに関する調査報告 / 海老沢千冬, 埴和明共著. 障害理解研究会出版部, 2001 [中央 378-E15]

長澤俊郎 (臨床医学系)

- ・図解血液学テキスト / 古澤新平, 埴和夫共



編著. 中外医学社, 2001 [医学 491.321-F94]

浜田博文 (教育学系)

- ・「大学における教員養成」の歴史的研究：戦後「教育学部」史研究 / TEES研究会編. 学文社, 2001 [中央, 体芸 373.7-T]

星野靖雄 (社会工学系)

- ・Corporate mergers in Japan. Toyo University, Business Research Institute, 1983 (Research paper series ; no. 1) [中央335.46-H92]

安信誠二 (機能工学系)

- ・システム工学通論 / 山田新一, 藤川英司共著.

コロナ社, 2001 [中央 509.6-Y19]

吉原ゆかり (文芸・言語学系)

- ・国家身体はアンドロイドの夢を見るか / 末廣幹責任編集. ありな書房, 2001 (初期近代イギリス表象文化アーカイヴ ; 1) [中央, 体芸 233.05-Su16]
- ・ポストコロニアル理論入門 / アーニャ・ルーンバ著. 松柏社, 2001 (松柏社叢書 言語科学の冒険 ; 14) [中央 361.5-L87]

## 私の一冊

浜田 博文

『「大学における教員養成」の歴史的研究』  
戦後「教育学部」史研究

TEES研究会編 (学文社)

[中央, 体芸 373.7-T]



本書は約11年間にわたる共同研究の成果をまとめたものである。執筆にあたったメンバーは総勢14名だが、諸般の事情で途中退会していった者を含めると共同研究の参加者は20名。今でこそ、みんな大学等で研究者としての「定職」を得ているが、研究をはじめた頃は、その半数近くが大学院生だった。

学校経営学, 教育制度学, 教育行政学, 教育史学など、さまざまな分野にわたる(当時の)若手研究者が年間3~4回の合宿研究会を「自腹」で

続けてきたのは、教育学研究者としての自らの「足場」を確かめたいという強い思いがあったからだ。しかし、この研究と時を同じくして進められてきた教育改革と大学改革は、社会・経済構造改革の波の中で「教育学部」の解体を急激に推進しつつある。新制大学発足後50年を経てもなお、「教育学部」は学校教員の量的供給という機能でしかその存在意義を認知されていないのである。

皮肉にもそんな折に、これまで一度も科学研究費補助を受けることができなかったこの研究の成果を、「研究成果公開促進費」によって刊行することになった。

研究に参加したメンバーは、東北大学, 筑波大学, 東京大学, 名古屋大学, 京都大学, 奈良女子大学, 大阪大学, 広島大学, 九州大学の各大学院博士課程出身者。その後の「足場」は、大学・短大の教職課程, 大学の教員養成系学部, そして非教員養成系学部など、多彩である。しかしいずれも、教育学研究, 教育学教育, そして教員養成教育が交錯する場でそれぞれの試行錯誤を重ねている。出身大学院や専門学会の垣根を越えてわれわれが思いを共有してきたことは、けっして個人的な偶然ではない。そんなところまで読み取っただけだと幸いである。

(はまだ・ひろふみ 教育学系講師)